

---

# 令和8年2月導入 Chromebookマニュアル

# 目次

本マニュアルは、Chromebookの機器に関するマニュアルです。

各機器の運用については、「児童生徒用の貸与機器整備運用マニュアル」「教員用の貸与機器整備運用マニュアル」をご参照ください。

- 導入機器 P3～
- Chromebookの利用方法 P10～

---

# 導入機器

# 導入機器

OS	ChromeOS
メーカー	ASUS
型番	CM3001DM2A-R70001
画像	
画面サイズ	10.5型(1920×1200)
総重量	約 859g 本体のみ 609g
付属ペン	あり：充電ソケットあり（本体収納）
バッテリー	12時間
CPU	MediaTek Kompanio 520
Wi-Fi	6
ストレージ	メモリー：4G ／ eMMC：64G
MILSpec	MIL-STD-810H
USB	Type-C × 1
手帳型ケース	<b>児童生徒用</b> 大田区オリジナルケース 約300g
メーカー純正ケース	<b>教員用</b> スタンド付き衝撃ケース 約259g
メーカー保証	○



本体(キー ボードなし)



キー ボード



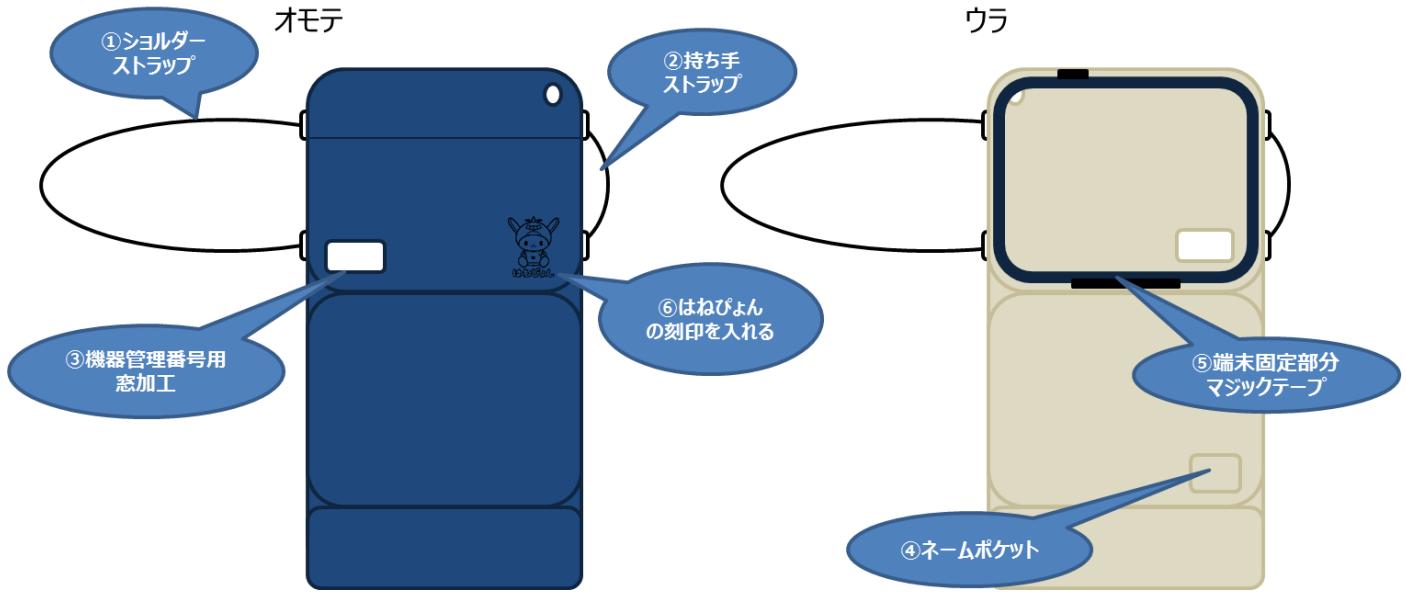
タッチペン



・保管庫用  
・持ち帰り用

# 導入機器

## 児童生徒用タブレット端末 手帳型ケース



## 教員用タブレット端末 メーカー純正ケース



# 導入機器\_Chromebookの概要

【本体正面】



① カメラ

内蔵カメラにより、画像の撮影と動画の録画ができます。

② カメラインジケーター

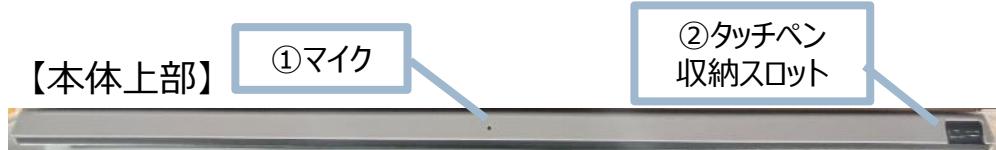
内蔵カメラの使用時に点灯します。

③ タッチスクリーンパネル

タッチ操作で端末を操作することができます。

【本体背面】

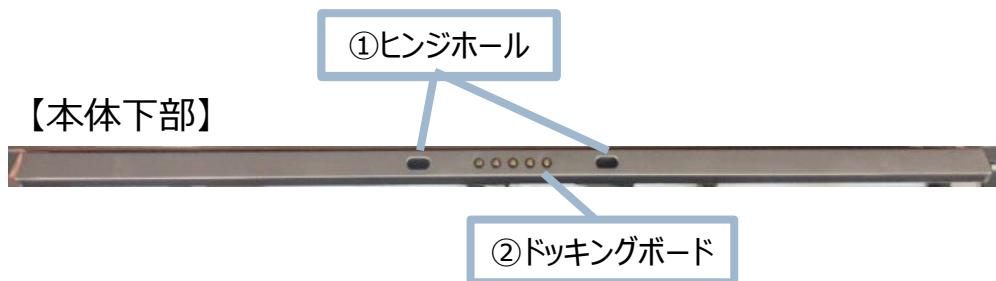




① マイク

② タッチペン収納スロット

タッチペンを収納し、同時に充電することができます。



① ヒンジホール

Chromebookのキーボードのラッチフック（突起部分）をヒンジホールに合わせて挿入し、本体とキーボードをしっかりと取り付けます。

② ドッキングボード

キーボードと接続されると、キーボードとタッチパッドの機能が使用できます。

# 導入機器\_Chromebookの概要

【本体右側面】

①オーディオスピーカー



【本体左側面】

③USB (TypeC)

⑤ボリュームボタン

⑥電源ボタン

④ヘッドホン/ヘッドセットジャック

②バッテリーインジケーター

①オーディオスピーカー

## ① オーディオスピーカー

## ② バッテリーインジケーター

ホワイト：電源アダプタが本体に接続された状態で転倒した場合、バッテリーの充電レベルは満充電かほぼ満充電の状態。電源アダプタに接続されていない場合は、機器の稼働中。

オレンジ：電源アダプタが本体に接続された状態で転倒した場合、バッテリー充電中の状態。

## ③ USB (TypeC)

- USB 3.2 Gen 1 Type-C  
最大5Gbpsのデータ転送速度を提供  
USB2.0に下位互換性あり。

## ④ ヘッドホン/ヘッドセットジャック

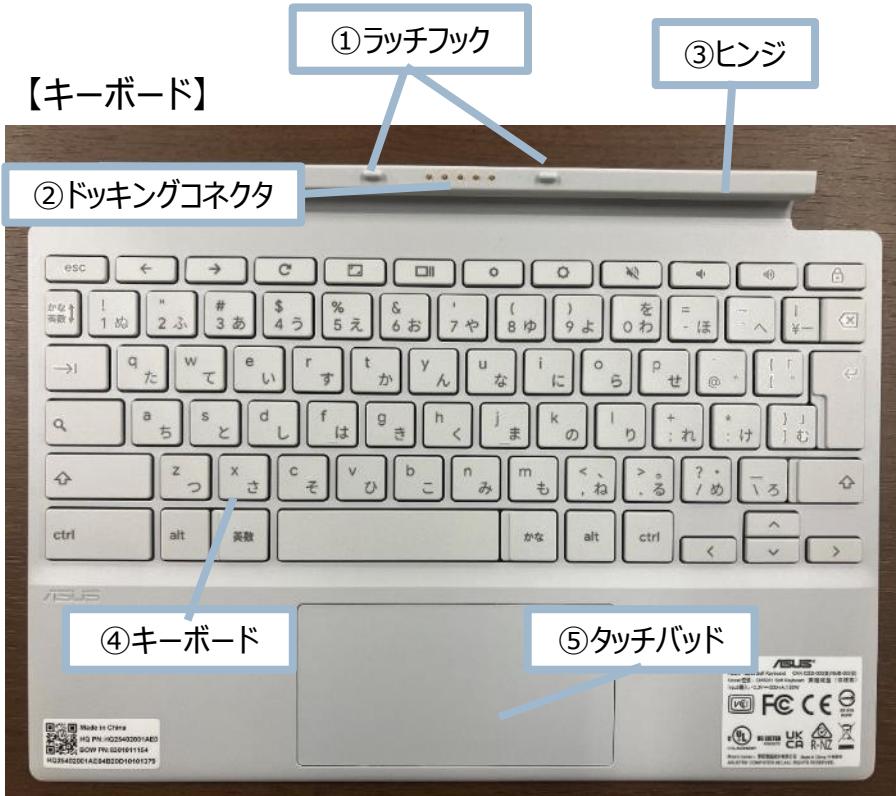
映像出力ポートを持つUSB Type-Cアダプタを使用して、外付けディスプレイに接続することができます。

- 電源入力コンボポート  
付属の電源アダプタを接続すれば、電力を供給し充電します。

## ⑤ ボリュームボタン

## ⑥ 電源ボタン

# 導入機器\_Chromebookの概要



- ① ラッチフック  
本体下部のヒンジホールと接続され、固定されます。
- ② ドッキングコネクタ  
本体下部のボードと接続されます。
- ③ ヒンジ  
本体との接合箇所です。
- ④ キーボード
- ⑤ タッチパッド

## 【タッチペン】



※ ペン先は消耗した場合、交換可能です。  
簡単に取れますぐ、無くしやすいためご注意ください。

# Chromebookの利用方法

# Chromebookの利用

## 児童生徒タブレット端末

手帳型ケースがタブレットスタンドになります。  
キーボードを利用する場合は、  
写真の形にして利用してください。



手帳型ケースを開き、本体側をしっかりと持ち、  
キーボードを手前に引くと開きやすいです。

## 教員用タブレット端末

メーカー純正ケースにキックスタンドが付いて  
います。開くとスタンドになります。  
キーボードを利用する場合は、  
写真の形にして利用してください。



画面を下にした状態でキック  
スタンドを起こしてから開くと、  
安全に開くことができます。



本体とキーボードの向きを間違えないように接続をしてください。  
しっかりと接続されていることを確認してください。



キーボードを取り付けたまま、本体側を持って、  
持ち運ばないでください。  
キーボードが落下して、故障の原因になります。

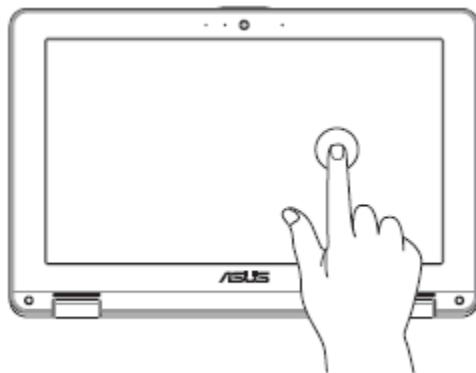
## 手帳型ケース

ストラップは写真の様にケースのフックに付けて利用可能です。  
運用については、「児童生徒用の貸与機器整備運用マニュアル」をご参照ください。



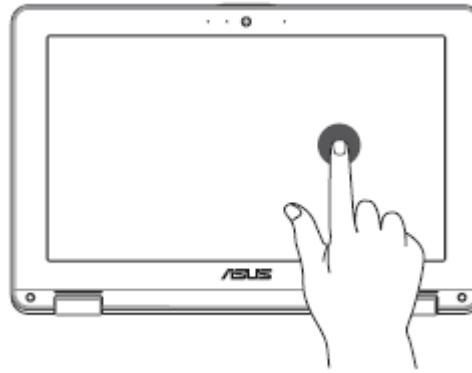
# タッチスクリーン

## タップ



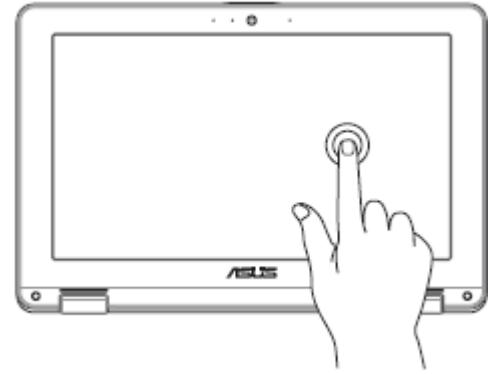
画面に軽く触れて、すぐに指を離す。起動/選択をする操作。

## ダブルタップ



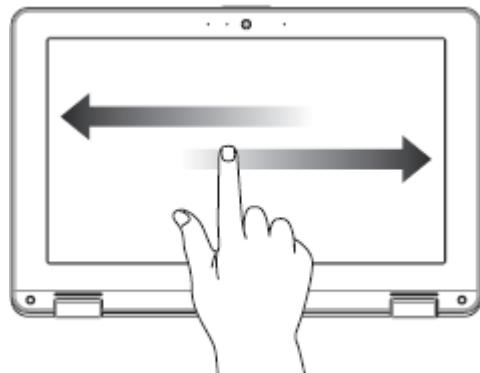
2回連続で同じ位置をタップする。文字や文章を選択する操作。

## タップ&ホールド



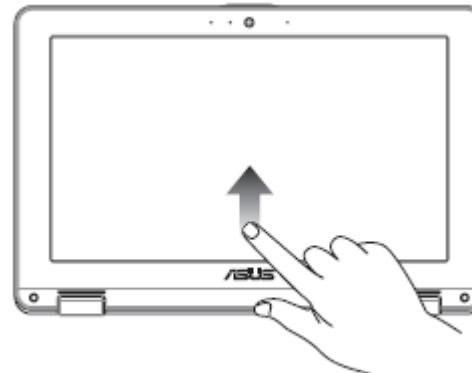
(メニュー利用できる場合)表示されるまで項目を長押しすると、メニューが表示される。

## 左右にスライド



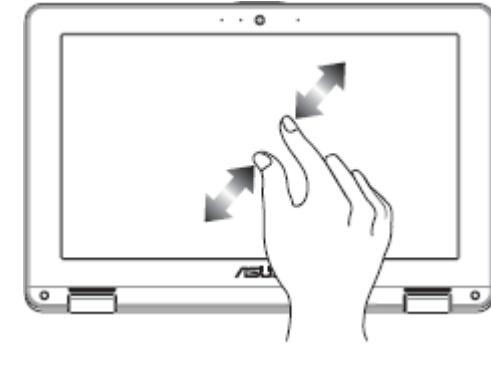
(ブラウザ上)  
次のページ/前のページに切り替えする操作。

## 下側からなぞる



画面下側から上方向にスライドすると、シェルフが表示される。

## ピンチまたはストレッチ



2本の指先の距離を広げる/狭めると、ズームイン/ズームアウトができる。

運用については、「児童生徒用の貸与機器整備運用マニュアル」をご参照ください。



- 本体に収納すると自動的に急速充電します。  
15秒充電され、約45分間利用可能です。
- 最大4,096段階の筆圧検知に対応。  
※筆圧検知に対応したアプリケーションが必要。

タッチペンを押すと「カチッ」と音が  
し、少し上に上がります。



隙間を使って、  
タッチペンを取り出してください。

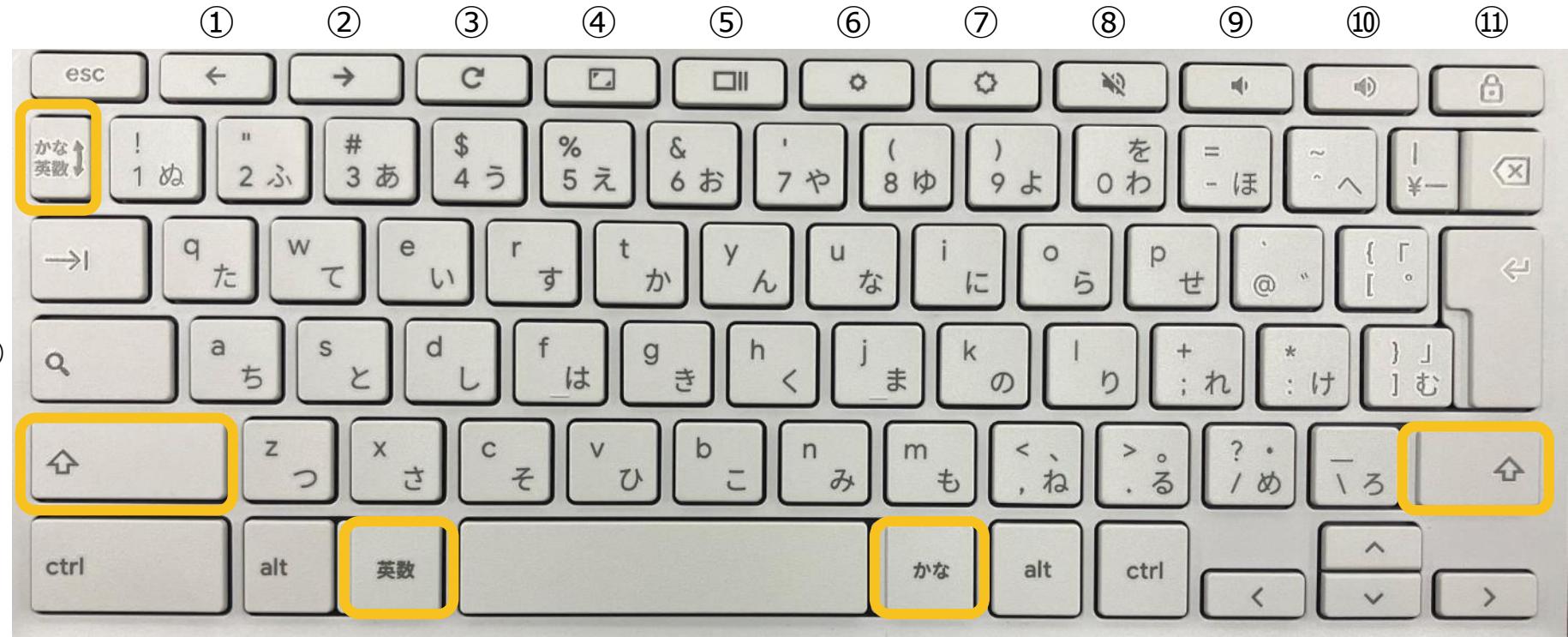


収納時も、「カチッ」と音がします。  
正しく収納しないと充電されません。



収納の向きは  
・ペン先が下  
・面積が広い方が正面  
(表裏の向きは気にせずに収納可能)

# キーボード



- ① 前のページ（画面）に移動（戻る）
- ② 次のページに移動（進む）
- ③ 現在のWebページを再読み込み
- ④ 現在開いている画面のフルスクリーンモードを有効にする  
※ステータスバー タブも非表示
- ⑤ 概要モード（すべてのウィンドウを表示するモード）に切り替え
- ⑥ ディスプレイの明るさ調整（下げる）
- ⑦ ディスプレイの明るさ調整（上げる）
- ⑧ 音量の調整（サイレント）
- ⑨ 音量の調整（下げる）
- ⑩ 音量の調整（上げる）
- ⑪ 画面をロック
- ⑫ 検索ボックスをアクティブにする

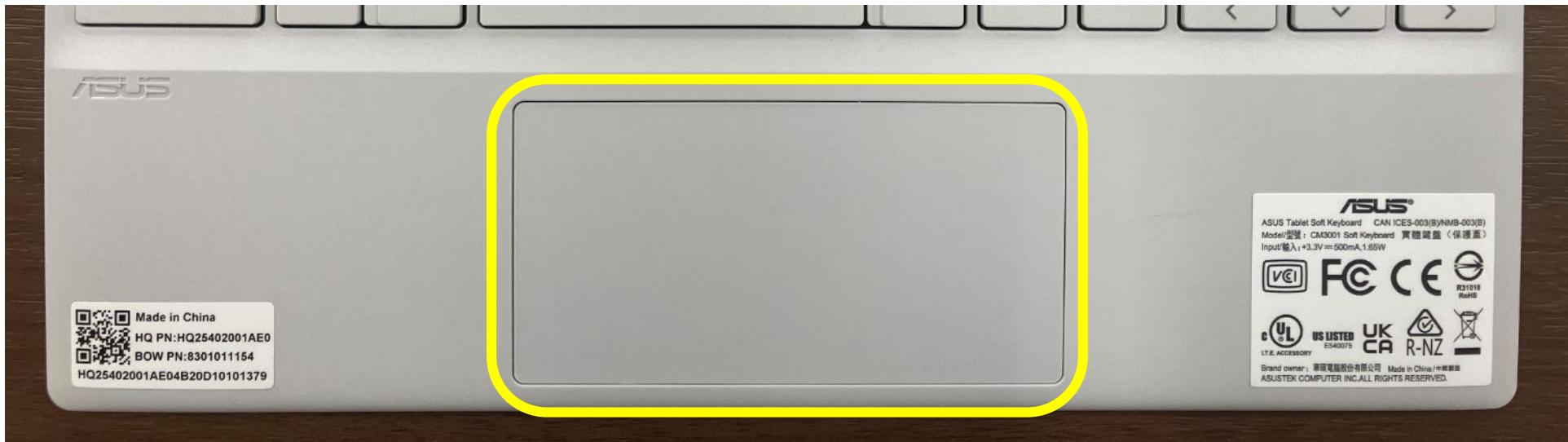
※ 【↑】キーはWindowキーボードの【Shift】キーの役割

※ 【英数】キー、【かな】キーで入力切替



Chromebookには「Delete」キーはありませんが、  
「alt」+「Backspace」のショートカットキーで利用可能です。

# タッチパッド



ポインタを動かす	タッチパッド上で指先を動かします。
クリック	タッチパッドの下半分を押すかタップします。
右クリック	タッチパッドを 2 本の指で押すかタップします。または、Alt キーを押した後、1 本の指でタッチパッドをタップします。
スクロール	タッチパッドに 2 本の指を置き、縦にスクロールする場合は指を上または下に、横にスクロールする場合は指を左または右に動かします。
ページ間を移動する	履歴の前のページに戻るには、2 本の指で左にスワイプします。 履歴の次のページに移動するには、2 本の指で右にスワイプします。
開いているウィンドウをすべて表示する	開いているウィンドウをすべて表示するには、3 本の指で上にスワイプします。 閉じるには、3 本の指で下にスワイプします。
タブを閉じる	目的のタブにカーソルを合わせてから、タッチパッドを 3 本の指でタップまたはクリックします。
新しいタブでリンクを開く	目的のリンクにカーソルを合わせてから、タッチパッドを 3 本の指でタップまたはクリックします。
タブを切り替える	ブラウザで複数のタブを開いている場合は、3 本の指で左または右にスワイプします。
概要を開く / 閉じる	概要を開くには、3 本の指で上にスワイプします。閉じるには、3 本の指で下にスワイプします。
仮想デスクを切り替える	複数の仮想デスクを開いている場合は、4 本の指で左または右にスワイプします。
ドラッグ & ドロップ	移動するアイテムを 1 本の指で長押しして希望の位置までドラッグした後、指を放します。

---

# 安全上の注意/お手入れ 【メーカーマニュアル抜粋】

## 安全上の注意



本機は5~35°Cの周辺温度でご使用ください。



入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。



Chromebookは、使用中またはバッテリーパックの充電中に高温になる可能性があります。火傷を防止するため、Chromebookを膝の上や身体の近くから離してご使用ください。Chromebookで作業するときは、換気を妨げる恐れのある面の上に置かないでください。



破損した電源コード、アクセサリーまたはその他の周辺機器をご使用にならないでください。



電源がオンのまま本機を持ち運ばないでください。またキャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



本機を平らでない、不安定な場所に置かないでください。



本機をX線装置 (ベルトコンベア) に通すことは問題ありませんが、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。



多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

## お手入れ



Chromebookを清掃する前に電源プラグ、バッテリーパック (該当する場合) を取り外してください。温水または低濃度の非研磨性洗剤を含む溶液で湿らせた清潔なセルロース製スポンジまたはシャモア布を使用してください。乾いた布を使用して、Chromebookから余分な水分を取り除いてください。短絡または腐食を防止するため、シャーシまたはキーボードの隙間に液体が入らないようにしてください。



Chromebookの上または近くで、アルコール、シンナー、ベンジンなどの強力な溶剤または化学薬品を使用しないでください。



本機の上に物を置かないでください。



本機に強い磁気を近づけないでください。



液体・雨・湿気を避けてください。



本機をホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。



本機をガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



ディスプレイパネルに対する電磁波干渉を防止するため、Chromebookの近くに電源の入った電気デバイスを置かないでください。